



審査結果報告書

平成 28 年 2 月 10 日

主 査 氏 名 武田 啓 

副 査 氏 名 金井 昭久 

副 査 氏 名 渡邊 尚彦 

副 査 氏 名 浅利 靖 

1. 申請者氏名 : DM12014 関口 和企

2. 論文テーマ :

Vascular Endothelial Growth Factor Regulates Growth of Endometrial Tissues and Angiogenesis in a Mouse Transplantation Model

(血管内皮細胞増殖因子がマウス内膜症モデルにおいて 内膜組織増殖と血管新生を制御する)

3. 論文審査結果 :

本研究はマウスの内膜症モデルにおいて、血管内皮細胞増殖因子が内膜組織の増殖と血管新生を制御することを明らかにした報告である。

子宮内膜移植片内に骨髄由来の単球系細胞が動員され、VEGF1 シグナリングを介して bFGF 分泌を促進させることで病変を発育させることを見出した。このことから VEGF1 阻害薬が子宮内膜症の新たな治療につながる可能性があると考えた。

近年増加傾向にある子宮内膜症の新たな治療戦略に関する研究であり、新規性が認められ臨床的意義の高い研究である。論文および発表は論理的で分かりやすく、審査員の質問にも最新の研究動向を踏まえながら的確に回答を行っていた。

博士論文としてふさわしく十分に価値のあるものと審査員全員一致で判定した。